

いなべ整理所

空畑遺跡の報告書を作っています！



空畑遺跡 5次調査区と周辺の様子



報告書の遺物図版作成中

空畑遺跡は、いなべ市北勢町塩崎から二之瀬にまたがる遺跡です。三重県埋蔵文化財センターが、平成29年(2017)から令和2年(2020)にかけて発掘調査を行い、今から約10,000年前の縄文時代早期から前期を中心とした竪穴建物や煙道付炉穴、土坑などが検出され、多くの縄文土器や石器が出土しました。

発掘調査が終わった後、出土遺物の整理作業を行い、7月・8月には、出土遺物について研究者との意見交換を行ったり、専門家からの調査指導をいただきました。現在、指導内容をふまえて報告書に掲載する出土遺物や遺構の図面作成に取り組んでいます。田切川の西に広がる河岸段丘上における縄文時代の人々の生活ぶりがわかるよう、報告書の作成・刊行を進めてまいります。



【整理所歳時記】

秋雨前線影響で、山沿いの整理所では急な雷雨や豪雨に見舞われるこの頃です。

豪雨で西側の市道側溝からはあふれた雨水が流れ込み、整理所南側のグラウンドは、あっという間に水溜りが広がります。

今日はその水溜りに、アオサギの飛来がありました。

<問い合わせ先>

〒511-0415 いなべ市北勢町東貝野 454 番地

三重県埋蔵文化財センター 調査研究2課

いなべ整理所 担当者：大川 操

電話番号：0594-72-8955